

# データ共有の様々なメリット

■校種・学年 : 小学校以上

■活用の概要 :

研究協議の振り返りや行事の反省などを行う際には、係が用紙を作成・配布、それを回収・集計し、さらに集計したものを印刷・配布するという非常に手間と時間がかかる流れであった。しかし、データを共有することで時間と手間を省くだけでなく、計画や改善のスピードも向上させることができる。

■準備するもの :

- ・学習支援ソフト (OS標準)

クラウドを活用した  
データ共有



・業務の大幅な効率化  
・業務の質の高度化



・教職員の働き方改革  
・学習活動への転用

〈研究協議会後の低学年ブロックのまとめ〉10.27  
2年1組 先生 かけ算 (1)

★ 基礎となる見方・考え方を育む場面は効果的であったか

- 5の段と比べながら、つなげながら、九九の決まりを考えられた。
- 単元全体を考えながら、5の段のときも同じ授業の流れで行っていた。(いくつずつ増え  
る・基準量は変わらない)
- つながりのある授業になっていた。
- 「つなげる」「くらべる」のカードを、これまででも授業中に使用していた。
- 本時も、自然な流れで使用することができていた。

研究授業後の協議会において、共同編集のできるプレゼンテーションソフトを使って協議内容の共有を行うことで、印刷・配布をしなくとも即座に全グループの協議内容を把握することができる。そのため、より多面的な視点で研究協議を深めることができる。

1 懇談内容

19 件の回答

学習面・生活面・家庭での様子を説明する。修学旅行等での心配事を  
学校生活 家庭生活 学習面 生活面 保護者が心配していること  
休校中や再開後の家庭での様子、学校での様子、修学旅行について

行事等の後に実施する「反省」をアンケート機能を使って集計。リアルタイムで回答結果を閲覧することができる。そのため、集約にかかる事務作業を大幅に軽減することができた。

10月15日

クロームブックに慣れるための自主研修会を企画しました。お忙しい時期になりますが、短い時間か? 体験してみることを重視してやろうと思います。

ミニICT研修について  
ドキュメント

クラスのコメントを追加...

10月8日

さんが新しい資料を投稿しました: 研究要項 (合体版ver1008)

さんが新しい資料を投稿しました: 新しい要録 (参考資料)

職員への様々な連絡事項も、授業で児童生徒に資料を配布する要領で配信している。関連する資料も自由に添付できるため、多くの情報を全体で共有したい場合には効果を發揮する。また、相互のメッセージも共有できるので、ちょっとした質問と応答も効率的に行うことができる。

■アドバイザーからのコメント

職員会議の例と同じように、教員の働き方改革にもつながりますし、何よりもクラウド活用が完全に日常業務に溶け込んでいて、業務のDXが進んでいます。このような体験が、授業での活用をさらに進めることになります。